

令和7年度 第1回  
宇治市行政改革審議会  
議事要旨

## 宇治市行政改革審議会 議事要旨

<開催年月日> 令和7年7月2日(水曜日)午後3時00分

<開催場所> 宇治市本庁舎8階 大会議室

### <出席者>

北村 和生 (委員長)	立命館大学 法科大学院 教授
多田 ひろみ (副委員長)	宇治市女性の会連絡協議会 会長
高島 淳子	京都産業大学 法学部 教授
野田 游	同志社大学 政策学部 教授
池本 将孝	池本商店 茶房「櫟」代表
米田 暁美	京都あかつき行政書士事務所 代表
鶴ノ口 悟	連合京都南山城地域協議会 副事務局長
下川 浩正	市民公募委員
吉田 伊織	市民公募委員

計9名

### <事務局等>

松村 淳子	宇治市 市長
川口 龍雄	宇治市 副市長
大北 浩之	政策企画部 部長
須原 隆之	政策企画部 副部長
佐々木 卓也	政策企画部政策戦略課 課長
辻 親雄	政策企画部政策戦略課 副課長
服部 和夫	政策企画部政策戦略課 係長
小田 茂雄	政策企画部政策戦略課 主任

計8名

<会議次第>

1. 開会

2. はじめに

3. 議事

◆ 諮問

◆ 審議等

- ・ 審議会の目的について
- ・ 第8次行政改革について
- ・ 第9次行政改革の策定に向けた基本的な方針について  
(基本的な方針、進め方、スケジュールの確認)

4. 閉会

<会議内容>

(事務局)

失礼いたします。開会に先立ちまして事務局からご連絡させていただきます。

本日、北村委員長におかれましては、体調がすぐれませんということで、副委員長に進行をお願いしたいということで申し出がございましたので、副委員長に会議の進行については、お願いしておりますので皆様ご承知おきいただきますようお願いいたします。

1. 開会

(副委員長)

それでは、定刻になりましたので、これより、第1回行政改革審議会を開会いたします。会議に入らせていただく前に、本会議については、原則、公開することとなっております。会議録を作成するために事務局の方で録音されまして、会議録を公開されますことを、ご連絡申し上げます。今日は傍聴の方がいらっしゃいませんので、そのまま進めさせていただきますと思います。会議を進める前に連絡事項がありますので、よろしく願いいたします。

2. はじめに

(事務局)

本日は公私ご多忙の中、また、大変暑い中、ご出席を賜り、誠にありがとうございます。それでは、会議を進める前に、あらかじめ欠席のご連絡をいただいている方の報告をさせていただきます。

<欠席委員の報告>

(事務局)

次に、会議に先立ちまして、配付資料の確認をさせていただきます。席上に配付させていただきます。

<配付資料の確認>

(事務局)

続きまして、関係団体よりご就任いただいております委員の交代がございましたので、ご紹介させていただきます。

<新委員の紹介>

(事務局)

ここで、今年度1回目の会議となりますので、市の出席者について、事務局から紹介させていただきます。

<事務局紹介>

(事務局)

次に、本日の議事でございますが、今年度は第8次行政改革大綱の計画最終年度であり、第9次行政改革に関する方策について、審議会に諮問をさせていただいた後、その取組に向けまして、ご議論をいただくこととなります。本日は、策定に向けた基本的な方針と進め方などについて、ご確認いただきたく存じますので、どうぞよろしくお願いいたします。

### 3. 議事

(副委員長)

会議の開会にあたりまして、松村市長より、ご挨拶の申し出がございましたので、よろしく願いいたします。

<市長 挨拶>

◆諮問

(副委員長)

それでは、会議次第3の議事の1つ目、諮問について、事務局からお願いいたします。

(事務局)

これより松村市長から宇治市第9次行政改革に関する方策につきまして、宇治市行政改革審議会に諮問をさせていただきます。

<松村市長より北村委員長へ諮問>

◆審議等

(副委員長)

それでは次第に基づきまして、審議に移ります。

<第9次行政改革の策定に向けた基本的な方針について事務局より説明>

(副委員長)

第8次行政改革実施計画の取組状況として今、説明していただきました。その中で、達成したところを紹介してくださったのですが、未達成の項目があります。この未達成の次の評価及び今後の方向性も書いてくださっていますが、もう少しどんな形かご説明お願いいたします。

(事務局)

令和5年度の未達成として書かせていただいておりますが、次の第2回審議会におきましては、未達成のもの、達成になっているものにつきまして、説明をさせていただきたいと思います。

(副委員長)

今、提出してくださったものは令和5年度と書いています。今日の審議会では令和6年度のもので出てこない。次の審議会に出てくるのですね。令和5年度のもものは資料として知っておく形ですね。

(事務局)

はい。第2回の審議会でご説明させていただきます。

(委員)

宇治市の第8次行政改革実施計画の目標に対する効果測定について、資料16ページにアンケートの結果を載せておられますが、こういったアンケートは今年度行われ

るのでしょうか。また前回、記憶を辿るとこのアンケートに関して、ご意見が多かったと思いますが、そういった部分を踏まえて、もしされるのであればどのような形でアンケートを取られるのかお聞かせいただければと思います。

(事務局)

アンケートについてですが、こちらは効果測定ということで、実施計画の方に令和5年度、令和7年度に目標に対する効果を測定すると書いておりまして、次は効果測定をするとしましたら、令和7年度の予定ですので、令和6年度の部分の効果測定をさせていただく予定はございません。

(委員)

令和7年度の方は今年度中に行われるということで認識では間違いないでしょうか。

(事務局)

令和5年度と7年度に効果測定という評価を行うこととしていまして、ご質問いただいたアンケート自体はどこのタイミングにするのかにつきましては、例えば、令和6年度に16ページに書いてありますが、定住に関するアンケートを行政改革とは別の部分で、定住者・転入者・転出者に対して実施しておりまして、その内容から満足度や、参加者割合というところを見ていますので、アンケートを実施する年はその効果測定する前年のタイミングで行って、アンケートの結果を効果測定で使用するという形です。

今年度は、総合計画の第2期中期計画を策定する年でもありますので、令和7年度中にも同様に、市民アンケートを実施しております。その項目から評価を行っていくというような形で考えております。

(委員)

今回の答申作成にあたって、こういった効果測定の結果、おっしゃられたような今回とられたアンケートの結果というのは、記載されてこないという形でしょうか。

それとも、次回お示しいただいて、それを反映させていけるのかどうかお聞かせいただければと思います。

(事務局)

総合計画のアンケートにつきましては、別途行っておりますので、別のところで、例えばホームページに公表したりさせていただきます。

そのアンケートの内容につきまして、こちらの方が測定と評価の部分で使わせていただき、行政改革ではアンケート結果を持ってくるというところではございませんのでご理解いただきますようお願いいたします。

(委員)

今回、資料を送っていただいて次第も入っていましたが、第8次の取組状況について、令和5年度しかまだ出ていないのに、これを見て、必要と思われるもの、不要と思われるものと言われても、資料をそういう目で見てくださいと言われてないので、どういう話し合いをするのかということが全く事前に知らされていないと考えて来られない。

ご質問のことが何も答えられないし、質問できない状況ですので、スケジュール案というのもいただいています、具体的にこういうことを考えてきてくださいっていうことを事前に知らせていただきたいと思います。

(事務局)

委員からご意見いただきましたように今回議論する内容をもう少しわかりやすく事前に説明させていただくように今後丁寧にして参りたいと考えております。

今回、この中で、議題としてお示しするのはあくまでも今年度の策定に向けてどのように進めるかという考え方や、スケジュールをお示しさせていただいていますので、具体的な令和6年度の実績につきましては、次の第2回のところでご報告をさせていただきますし、あわせて、この間の第8次行政改革の全般についても実績等を踏まえて、ご議論いただけるように説明に努めて参りたいと考えておりますのでよろしくお願いいたします。

(委員)

できれば大体の終了時間を書いていただきたいと思います。いつも2時間程度と聞いていたけど、今日どのぐらいかかっていうと、わからなくてこのあと仕事も入れられないので、その辺をはっきり書いていただけると助かります。

(事務局)

大変失礼いたしました。全体的な議論がどの程度のボリュームかかっていうところをしっかりとご説明、事前に差し上げた上で、大まかなですね、終わりの想定時間をあわせてお伝えしたいと考えておりますので、よろしくお願い致します。

(委員)

行政の方から説明がありました第9次行政改革において、その項目として取り上げるべきとお考えの取り組みとか、第8次行政改革の取組から削除すべき取組とか、その基本施策について、各委員からのご提案があればお聞きしたいという形の今日の審議会かと思ったのですが、その中で検討するのが、令和5年度の資料しか出てませんので、次のときには出しますということで、今日はこのことをずっと聞いておいたらいいのかなと思います。

何か今提案って言っても削除しなければいけないって言っても、その資料的にも、まだ出てないっていうのがありますので、今日はもうこういう形で過ぎたらいい。

(事務局)

ありがとうございます。今日のこの中で、削除すべきだとか、このような取組を、というのなかなか深掘りは難しいと思いますので、先ほどから申し上げますように第2回のご報告で、これまでの行政改革の様々な取り組みも含めまして、そこで深掘りしてご意見を頂戴できればと思っております。

事前に今回の内容をどんなふうに議論していただくかについて、もう少しポイントをわかりやすく皆様方にお伝えするように、進めて参りたいというふうに思っております。

(委員)

今日は今後の進め方を皆さんと共有することが内容なのかなと思いますので、そこに関しては特に異論はございません。詳細が次回になろうかと思えますけれども、質問ですが、先ほどご説明いただいた達成、未達成の資料ですね、この表を見る限り、達成のところ結構たくさんあって、未達成のところについて、もちろん今後も取り組むということだろうと思います。

達成されているというところに関しても、改めて政策の方針や具体的な方策を次の時に新たに立てて、また次の取組を進めていく、そういうふうなイメージでよろしいでしょうか。達成したら基本はそこで終了ですよね。その次っていうのを考えるときに、どういったところに注目すればいいのかなっていうのを少し教えていただきたいです。

(事務局)

各取組項目につきましては、令和4年、5年度で達成になっていまして、年度ごとに、例えば、5ページを見ていただきますと、地域の活動件数という形で年度毎に件数を設定しておりますので、それぞれ年度の発生状況であり、状況も含めて説明させていただきますと思います。また未達成に関する報告につきましては何が未達成になっていたのか、今後の方策も含めて、第2回にご説明させていただきたいと思っております。

(委員)

今回の資料4で基本的な進捗管理について、できる限り取組の進捗を可視化することですので、これまでの資料は行政ですから具体的な数値は出しにくいとは思いますが、ほとんどが実施したと検討したっていうような話ですので、ちょっとこれを見てOKですとは委員としては回答しにくいっていうのは承知も前回これまでの委員会も全部そういうそのような印象を受けていますので、できる限り、可視化する

っていうことは期待したいなというふうに思っております。

それから、内容もちよっと全部見ましたが、例えば、デジタル関係ではOCRの話など、他都市さんも全部やっている話ばかりなので、宇治市として何をどの辺が新しいかというのを見てみたいなっていうのが正直なところですよ。

きつい言い方で申し訳ないですが、正直どこでもやっているような話なので、これをもってデジタル化って言われてもどうかというのが正直なところですよ。

それとあと、基本的な話ですが、前回の計画では資料2の10ページに、行政改革の3つの基本施策ですが、通常こういう場合はもう少し具体的に書くと思いますが、時代に即した行政サービスの推移、時代に即したってというのは全く具体性がないっていうか、ここは具体的に多分言うべき内容ですよ。

2つ目も適正かつ健全なっていうのも、財政の健全、再定義のところで健全化しようと思えますけども、健全ということを具体的に書かれるべきかと思いました。

3つ目はよくある言い方じゃなくてこれ以上具体的には書けないのだと思いますが、この実施として何を頑張れるのかが正直私が理解できなかったもので、なかなか難しいとは思いますが、できる限り可視化という話をされていますので、どこまでできるかなということをご期待したいなと思えます。

#### (事務局)

様々なご意見ありがとうございます。評価が端的で、達成とか検証というだけではわかりにくいので、何を实际したのかもはっきり表せるように、お示ししたいと考えております。あと宇治市として、どこが新しいのか、どこでもすでにやっているようなものがあるのではという意見もございましたが、宇治市としてまだまだ他市に追いついてない部分もございますし、宇治市の特徴として出していくべきところもありますので、同じデジタル化と言っても、宇治市がどういったところに課題を持っていて、その課題に対して、宇治市ならではの取組となるような、そういった取組がお示しできるように、内部で検討したいと考えております。

また最後に、「時代に即した」、「適正かつ健全な」という基本施策の表現のご指摘いただきましたが、この資料2の詳細のあとのページ、例えば、14ページなどで、基本施策2の適正かつ健全な行財政運営の確立というところの考え方を表現しております。

ただこういったところの中には、委員の皆様市民の皆さんにわかりやすくなるように、そういった表現、また、どうお示しするかという内容をしっかりと回答して参りたいと考えております。

#### (委員)

先ほど米田委員からありましたが、私としては何を予習してきたらいいのかというのがわかれば、議論できるなと思っていて、例えばスケジュール案が出ておりますけ

れども、なかなか皆さんの予定が決まらないと思いますが、例えば第2回はこうだ、それまでの間にこうしてきてくださいみたいな、具体的なところを教えていただけたらありがたい。

(委員)

わかりにくいところがあるのですが、総合計画もあつての行政改革というところで、財政のことも考えながら、市民サービスの向上というところとか、非常に矛盾を生じるようなところで会議を進めていかなきゃいけないのがいつも難しいなどは思っておりまして、先ほど野田委員がおっしゃった通り、それを達成するためにも、どういった形でデジタル化を推進していくかは、大事になってくると思いますので、宇治市が足りてないところもありますし、他の市でうまくいっている部分とかも、いろいろ具体的に提示しながら進めていただければ、私たちもわかりやすく議論できるかなと思いますので、事前にこういうところ見てくださいということも含め、資料とかそういった部分も少し工夫していただければ助かるかなと思います。お願いいたします。

(委員)

皆さん言われている通り、会議の目的どこにあるのか事前にアナウンスしていただく方がスムーズに質問が出てくるかなと思いますので、その辺含めて、次の案内等をしていただければと思います。

あと、資料を今日配ってありますが、デジタル化ペーパーレス化を進めていくのであれば、郵送で皆さんに届いているなら、それを持ってきてくださいと言えれば皆さん持ってきてくれると思うので、その辺進めていただくか、僕らの方はメールでスケジュール管理の連絡を受けたので、そこにデータ送っていただくとかそういう形でも取っていただいて、できるだけペーパーレスになるようにして進めていただければ、私たちの荷物や負担も減る方がいいかと思いますので、その辺も含めて進行を考えていただければと思います。

#### 4. 閉会

委員長)最後に事務局から何かございますか。

<副市長より閉会の挨拶>

委員長)他に何かございませんか。特になければこれで閉会とさせていただきます。